



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 千葉興業銀行 上場取引所 東
 コード番号 8337 URL <https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 梅田 仁司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画部長 (氏名) 田中 啓之 TEL 043-243-2111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (注記参照)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	49,986	△0.8	7,224	7.4	4,763	5.1
2020年3月期	50,391	△0.8	6,725	△19.3	4,530	△12.6

(注) 包括利益 2021年3月期 16,770百万円 (－%) 2020年3月期 △1,717百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	57.34	17.56	3.1	0.2	14.4
2020年3月期	51.75	20.27	3.0	0.2	13.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(注) 「自己資本当期純利益率」は、(親会社株主に帰属する当期純利益－優先株式配当金総額)を{(期首自己資本－期首発行済優先株式数×発行価額)＋(期末自己資本－期末発行済優先株式数×発行価額)}÷2で除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,248,236	182,491	5.5	1,938.72
2020年3月期	2,851,390	166,892	5.7	1,687.69

(参考) 自己資本 2021年3月期 178,761百万円 2020年3月期 163,486百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	256,027	△28,049	△1,261	359,075
2020年3月期	△17,954	6,526	△3,998	132,233

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	ー	0.00	ー	3.00	3.00	177	5.7	0.1
2021年3月期	ー	0.00	ー	3.00	3.00	177	5.2	0.1
2022年3月期(予想)	ー	0.00	ー	3.00	3.00		4.0	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、P.3「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	18.3	2,900	27.5	48.95
通期	7,800	7.9	5,800	21.7	74.67

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 有
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	62,222,045株	2020年3月期	62,222,045株
② 期末自己株式数	2021年3月期	2,977,701株	2020年3月期	3,010,604株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	59,236,769株	2020年3月期	60,761,850株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）算定の基礎となる株式数については、P.13「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	40,476	△2.6	6,645	12.3	4,679	9.8
2020年3月期	41,571	△1.9	5,915	△23.8	4,260	△17.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	55.91	17.22
2020年3月期	47.31	18.92

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,228,092	174,638	5.4	1,867.52
2020年3月期	2,829,432	161,084	5.6	1,645.71

(参考) 自己資本 2021年3月期 174,543百万円 2020年3月期 161,000百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,400	20.0	3,400	34.4	57.39
通期	7,300	9.8	6,000	28.2	78.04

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において当行が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、株式市場等の状況変化等がありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

※ 決算説明会に関する説明

当期の決算説明会は、オンデマンド配信にて開催いたします。

2021年6月7日（月）以降、随時、当行のホームページからご覧いただけます。

URL <https://www.chibakogyo-bank.co.jp/toushi/ir/setsumeikai.html>

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第二種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020 年 3 月期	—	—	—	104.00	104.00
2021 年 3 月期	—	—	—	104.00	104.00
2022 年 3 月期 (予想)				104.00	104.00

第 1 回第六種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020 年 3 月期	—	—	—	550.00	550.00
2021 年 3 月期	—	—	—	550.00	550.00
2022 年 3 月期 (予想)				550.00	550.00

第 1 回第七種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020 年 3 月期	—	—	—	900.00	900.00
2021 年 3 月期	—	—	—	900.00	900.00
2022 年 3 月期 (予想)				900.00	900.00

第 2 回第七種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021 年 3 月期	—	—	—	7,101.00	7,101.00
2022 年 3 月期 (予想)				9,000.00	9,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 5
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(会計上の見積りの変更)	P. 10
(追加情報)	P. 10
(セグメント情報)	P. 11
(1株当たり情報)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 13
4. 個別財務諸表	P. 14
(1) 貸借対照表	P. 14
(2) 損益計算書	P. 16
(3) 株主資本等変動計算書	P. 17
決算補足説明資料	P. 19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い社会経済活動が制限され深刻な打撃を受けました。政府の各種経済対策等により一部には回復の兆しが見られたものの、再度の感染拡大により依然として先行きは不透明な状況にあります。

当行が営業基盤とする千葉県経済におきましても、不要不急の外出自粛や大規模イベントの中止、経済活動の抑制などにより景気が落ち込みました。

このような金融経済環境のもと、当行は2019年4月にスタートさせた中期経営計画「コンサルティング考動プロジェクト 2022～より近く。より深く。ともに未来へ。～」に基づき、真のパートナーとして地元お取引先を応援し、新型コロナウイルスの感染拡大とその長期化にともない影響を受けている法人・個人事業主のお客さまにつきましては、資金繰り支援や助成金の申請、販売先の斡旋、テレワーク体制の整備、経営計画の作成など、事業継続のための各種コンサルティング営業に積極的に取り組みました。

また、お客さまと行員の健康・安全確保を最優先に、飛沫感染防止のためのアクリル製スクリーンを窓口カウンターや応接スペースに設置するなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止も図りながら、営業を継続しております。

その結果、当連結会計年度の当行グループの経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、役務取引等収益が増加したものの、資金運用収益の減少等により前連結会計年度比4億4百万円減少の499億86百万円となりました。経常費用は、効率化による経費の削減効果により同9億4百万円減少の427億61百万円となりました。これにより経常利益は、同4億99百万円増加の72億24百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、同2億33百万円増加の47億63百万円となっております。

セグメントごとの業績の状況につきましては、銀行業の経常収益が前連結会計年度比10億95百万円減少の404億76百万円、セグメント利益は同7億29百万円増加の66億45百万円となっております。また、リース業の経常収益は同4億70百万円増加の88億85百万円、セグメント利益は同64百万円増加の1億54百万円となりました。信用保証・クレジットカード業の経常収益は同69百万円減少の19億50百万円、セグメント利益は同38百万円減少の9億71百万円となりました。その他の事業の経常収益は同2億3百万円減少の20億11百万円、セグメント利益は同1億65百万円減少の79百万円となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

預金残高は、個人預金の増加等により前連結会計年度比2,218億円増加の2兆7,688億円となりました。貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うお取引先の資金繰り等の資金ニーズに積極的に取り組んだ結果、同1,384億円増加の2兆2,953億円となっております。有価証券残高は、同409億円増加の5,288億円となりました。

これにより、総資産の期末残高は前連結会計年度比3,968億円増加の3兆2,482億円となり、また純資産の部合計は同155億円増加の1,824億円となりました。

なお、当連結会計年度末の連結自己資本比率（国内基準）は、2020年3月期比0.23ポイント上昇し8.49%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローが、税金等調整前当期純利益70億円、貸出金の増加1,384億円、預金の増加2,218億円、借入金の増加1,237億円等により、2,560億円のプラス（前連結会計年度比2,739億円増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還による収入750億円、有価証券の取得による支出1,009億円等により、280億円のマイナス（前連結会計年度比345億円減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出20億円等により、12億円のマイナス（前連結会計年度比27億円増加）となりました。

この結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物の期末残高は、3,590億円（前連結会計年度比2,268億円の増加）となっております。

(4) 今後の見通し

当行が営業基盤とする千葉県は、新型コロナウイルスの感染拡大・長期化による経済活動への影響が懸念される一方、2021年3月末の人口は627万人を超えております。また、インフラ面では首都圏の交通混雑の緩和や地域の活性化を図ることを目的に計画された圏央道などの整備が着実に進むなど現時点において成長を拡大できる大きなポテンシャルを有しております。しかしながら、人口に占める高齢者の割合が上昇するなど中長期的には人口減少トレンドへの転換・少子高齢化への進展が見込まれております。また、低金利環境が当面継続することに加え、県内中小企業の経営課題や個人のお客さまのニーズがますます多様化・高度化していくことを背景に、金融技術の進展等他業態を含めた金融競合のさらなる拡大が予想されます。

このような環境の中、当行は2022年3月に創立70周年を迎えます。今年度（2021年度）が最終年度となる中期経営計画「コンサルティング考動プロジェクト 2022～より近く。より深く。ともに未来へ。」を着実に履行し、お客さまを第一に考える“コンサルティング考動の実践”をとおして高収益コンサルティング・バンクへの進化をさらに強め、収益・自己資本の一層の向上を目指してまいります。

これにより、2022年3月期の業績予想は、連結ベースで経常利益78億円、親会社株主に帰属する当期純利益58億円を見込んでおります。また、銀行単体ベースでは、経常利益73億円、当期純利益60億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準等の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	50,391	49,986
資金運用収益	28,641	27,205
貸出金利息	21,504	21,783
有価証券利息配当金	6,778	5,123
コールローン利息及び買入手形利息	1	△0
預け金利息	98	155
その他の受入利息	258	143
役務取引等収益	9,819	10,833
その他業務収益	1,001	535
その他経常収益	10,929	11,411
貸倒引当金戻入益	545	—
償却債権取立益	1,216	655
その他の経常収益	9,167	10,755
経常費用	43,666	42,761
資金調達費用	715	441
預金利息	312	257
譲渡性預金利息	7	4
コールマネー利息及び売渡手形利息	80	14
債券貸借取引支払利息	127	26
借入金利息	184	136
その他の支払利息	2	1
役務取引等費用	4,032	3,901
その他業務費用	1,211	524
営業経費	26,020	25,743
その他経常費用	11,686	12,151
貸倒引当金繰入額	—	1,884
その他の経常費用	11,686	10,266
経常利益	6,725	7,224
特別損失	52	129
固定資産処分損	49	23
減損損失	3	105
税金等調整前当期純利益	6,672	7,095
法人税、住民税及び事業税	502	1,099
法人税等調整額	1,598	1,089
法人税等合計	2,101	2,188
当期純利益	4,571	4,907
非支配株主に帰属する当期純利益	41	143
親会社株主に帰属する当期純利益	4,530	4,763

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	4,571	4,907
その他の包括利益	△6,289	11,863
その他有価証券評価差額金	△5,616	10,228
退職給付に係る調整額	△672	1,635
包括利益	△1,717	16,770
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,759	16,458
非支配株主に係る包括利益	41	312

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	17,798	76,942	△15	156,845
当期変動額					
剰余金の配当			△1,059		△1,059
親会社株主に帰属する当期純利益			4,530		4,530
自己株式の取得				△2,939	△2,939
自己株式の処分		4		6	11
自己株式の消却		△2,000		2,000	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,995	3,470	△932	543
当期末残高	62,120	15,802	80,413	△947	157,388

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	14,277	△1,891	12,386	69	3,281	172,583
当期変動額						
剰余金の配当						△1,059
親会社株主に帰属する当期純利益						4,530
自己株式の取得						△2,939
自己株式の処分						11
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,616	△672	△6,289	13	41	△6,234
当期変動額合計	△5,616	△672	△6,289	13	41	△5,690
当期末残高	8,661	△2,563	6,097	83	3,323	166,892

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	15,802	80,413	△947	157,388
当期変動額					
新株の発行	1,183	1,183			2,366
資本金から剰余金への振替	△1,183	1,183			—
剰余金の配当			△1,563		△1,563
親会社株主に帰属する当期純利益			4,763		4,763
自己株式の取得				△2,000	△2,000
自己株式の処分		3		10	14
自己株式の消却		△2,000		2,000	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	369	3,200	10	3,580
当期末残高	62,120	16,172	83,613	△937	160,969

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	8,661	△2,563	6,097	83	3,323	166,892
当期変動額						
新株の発行						2,366
資本金から剰余金への振替						—
剰余金の配当						△1,563
親会社株主に帰属する当期純利益						4,763
自己株式の取得						△2,000
自己株式の処分						14
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,059	1,635	11,694	11	312	12,018
当期変動額合計	10,059	1,635	11,694	11	312	15,598
当期末残高	18,720	△928	17,792	94	3,635	182,491

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,672	7,095
減価償却費	1,947	2,221
減損損失	3	105
貸倒引当金の増減(△)	△1,417	691
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	414	△2,909
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△5
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△256	△188
資金運用収益	△28,641	△27,205
資金調達費用	715	441
有価証券関係損益(△)	2,505	△229
為替差損益(△は益)	△218	△125
固定資産処分損益(△は益)	49	23
商品有価証券の純増(△)減	△7	△22
貸出金の純増(△)減	△72,345	△138,457
預金の純増減(△)	47,942	221,878
譲渡性預金の純増減(△)	△4,500	40,500
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	2,901	123,711
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	317	2
コールマネー等の純増減(△)	△87	△4,353
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△6,437	49
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,307	1,911
外国為替(負債)の純増減(△)	△8	△12
資金運用による収入	28,988	27,151
資金調達による支出	△720	△483
その他	7,038	3,824
小計	△17,450	255,614
法人税等の支払額	△604	△628
法人税等の還付額	100	1,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,954	256,027
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△129,776	△100,959
有価証券の売却による収入	65,625	32,426
有価証券の償還による収入	72,670	42,641
有形固定資産の取得による支出	△809	△961
有形固定資産の売却による収入	—	12
無形固定資産の取得による支出	△1,183	△1,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,526	△28,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	2,302
自己株式の取得による支出	△2,939	△2,000
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△1,059	△1,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,998	△1,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	218	125
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△15,208	226,842
現金及び現金同等物の期首残高	147,441	132,233
現金及び現金同等物の期末残高	132,233	359,075

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当行が保有する営業店舗の建物、建物附属設備及び構築物については、従来、耐用年数を3～50年として減価償却を行ってまいりましたが、2021年1月27日開催の取締役会において店舗移転の決議をしたことに伴い、当該店舗にかかる固定資産の耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

この結果、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ187百万円減少しております。

(追加情報)

(連結子会社の吸収合併)

当行は、2020年9月29日開催の取締役会において、関係当局の認可等を条件に、当行の連結子会社であるちば興銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業内容

結合企業の名称	株式会社千葉興業銀行
事業の内容	銀行業
被結合企業の名称	ちば興銀ビジネスサービス株式会社
事業の内容	事務代行業

(2) 企業結合日

2021年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当行を存続会社、ちば興銀ビジネスサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社千葉興業銀行

(5) その他取引の概要に関する事項

当行グループにおける経営の効率化及び経営資源の有効活用を目的として、完全子会社であるちば興銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併するものであります。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(セグメント情報)

当連結会計年度（自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日）

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行本体における銀行業務を中心に、各連結子会社においてリース業務、信用保証業務およびクレジットカード業務などの金融サービスに係る事業を行っております。したがって、当行グループは、当行及び連結子会社を基礎とした金融サービスに係る事業別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」及び「信用保証・クレジットカード業」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務など、総合的に銀行業務を行っております。「リース業」は、リース業務を営んでおります。「信用保証・クレジットカード業」は、信用保証業務、クレジットカード業務、一般貸金業務を営んでおります。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	信用保証・クレジット カード業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	39,837	8,655	1,205	49,698	287	49,986	—	49,986
セグメント間の内 部経常収益	638	229	745	1,613	1,723	3,337	△3,337	—
計	40,476	8,885	1,950	51,312	2,011	53,323	△3,337	49,986
セグメント利益	6,645	154	971	7,772	79	7,852	△627	7,224
セグメント資産	3,228,092	22,010	13,188	3,263,291	2,044	3,265,335	△17,098	3,248,236
セグメント負債	3,053,454	19,510	7,886	3,080,851	311	3,081,162	△15,417	3,065,745
その他の項目								
減価償却費	2,012	62	29	2,104	135	2,240	△19	2,221
資金運用収益	27,708	27	38	27,775	0	27,775	△569	27,205
資金調達費用	342	115	1	459	—	459	△18	441
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	128	—	—	128	0	129	—	129
(固定資産処分損)	(23)	(—)	(—)	(23)	(0)	(23)	(—)	(23)
(減損損失)	(105)	(—)	(—)	(105)	(—)	(105)	(—)	(105)
税金費用	1,838	37	282	2,157	29	2,187	1	2,188
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,878	0	3	1,881	304	2,186	19	2,205

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業務、コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務を含んでおります。
3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,938円72銭
1株当たり当期純利益	57円34銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	17円56銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	182,491
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	67,633
うち優先株式払込金額	百万円	62,536
うち優先配当額	百万円	1,367
うち新株予約権	百万円	94
うち非支配株主持分	百万円	3,635
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	114,857
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	59,244

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,763
普通株主に帰属しない金額	百万円	1,367
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	1,367
うち中間優先配当額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,396
普通株式の期中平均株式数	千株	59,236
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	951
うち優先配当額	百万円	951
普通株式増加数	千株	188,306
うち優先株式	千株	188,028
うち新株予約権	千株	277
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	132,569	359,409
現金	27,826	30,858
預け金	104,742	328,551
買入金銭債権	97	97
商品有価証券	110	132
商品地方債	110	132
有価証券	487,885	528,602
国債	16,193	30,007
地方債	104,338	120,584
社債	144,105	144,033
株式	30,702	37,908
その他の証券	192,545	196,069
貸出金	2,159,237	2,297,615
割引手形	7,050	4,510
手形貸付	58,453	41,216
証書貸付	1,922,534	2,077,924
当座貸越	171,199	173,964
外国為替	5,288	3,377
外国他店預け	4,199	2,247
買入外国為替	178	263
取立外国為替	910	866
その他資産	17,033	16,363
前払費用	14	14
未収収益	1,859	1,951
先物取引差入証拠金	9	9
金融派生商品	664	727
金融商品等差入担保金	52	171
その他の資産	14,433	13,490
有形固定資産	20,399	19,957
建物	6,693	6,364
土地	12,144	12,048
リース資産	421	268
その他の有形固定資産	1,140	1,275
無形固定資産	2,703	2,878
ソフトウェア	2,313	2,496
リース資産	4	0
その他の無形固定資産	386	381
繰延税金資産	2,736	—
支払承諾見返	7,127	6,193
貸倒引当金	△5,756	△6,533
資産の部合計	2,829,432	3,228,092

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	2,559,262	2,781,665
当座預金	70,325	76,566
普通預金	1,491,472	1,717,656
貯蓄預金	26,168	27,480
通知預金	3,450	5,333
定期預金	954,833	941,189
定期積金	2	2
その他の預金	13,010	13,436
譲渡性預金	68,000	108,500
コールマネー	4,353	—
債券貸借取引受入担保金	4,589	4,638
借入金	6,094	130,807
借入金	6,094	130,807
外国為替	56	43
外国他店預り	27	43
売渡外国為替	29	0
その他負債	13,870	14,844
未払法人税等	179	475
未払費用	1,624	1,780
前受収益	840	830
給付補填備金	0	0
金融派生商品	503	863
金融商品等受入担保金	155	152
リース債務	425	268
その他の負債	10,142	10,473
退職給付引当金	4,510	3,969
睡眠預金払戻損失引当金	483	295
繰延税金負債	—	2,496
支払承諾	7,127	6,193
負債の部合計	2,668,348	3,053,454
純資産の部		
資本金	62,120	62,120
資本剰余金	15,802	16,172
資本準備金	6,971	6,971
その他資本剰余金	8,831	9,201
利益剰余金	75,390	78,506
利益準備金	5,952	6,264
その他利益剰余金	69,438	72,241
繰越利益剰余金	69,438	72,241
自己株式	△947	△937
株主資本合計	152,366	155,862
その他有価証券評価差額金	8,634	18,680
評価・換算差額等合計	8,634	18,680
新株予約権	83	94
純資産の部合計	161,084	174,638
負債及び純資産の部合計	2,829,432	3,228,092

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	41,571	40,476
資金運用収益	28,993	27,708
貸出金利息	21,481	21,763
有価証券利息配当金	7,152	5,646
コールローン利息	1	△0
預け金利息	98	155
その他の受入利息	258	143
役務取引等収益	8,812	9,834
受入為替手数料	1,687	1,600
その他の役務収益	7,125	8,234
その他業務収益	1,001	535
外国為替売買益	340	148
国債等債券売却益	148	—
金融派生商品収益	512	387
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	2,764	2,396
貸倒引当金戻入益	861	—
償却債権取立益	1,214	652
株式等売却益	474	1,163
その他の経常収益	213	581
経常費用	35,655	33,830
資金調達費用	618	342
預金利息	313	258
譲渡性預金利息	7	4
コールマネー利息	80	14
債券貸借取引支払利息	127	26
借用金利息	89	39
その他の支払利息	△0	△0
役務取引等費用	4,779	4,604
支払為替手数料	346	325
その他の役務費用	4,432	4,279
その他業務費用	1,211	524
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	80	1
国債等債券償還損	854	522
国債等債券償却	276	—
営業経費	25,897	25,430
その他経常費用	3,148	2,927
貸倒引当金繰入額	—	1,675
貸出金償却	1,040	307
株式等売却損	1,025	264
株式等償却	891	146
その他の経常費用	191	531
経常利益	5,915	6,645
特別損失	52	128
固定資産処分損	49	23
減損損失	3	105
税引前当期純利益	5,863	6,517
法人税、住民税及び事業税	55	775
法人税等調整額	1,548	1,063
法人税等合計	1,603	1,838
当期純利益	4,260	4,679

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	62,120	6,971	10,826	17,798	5,740	66,448	72,189	△15	152,092
当期変動額									
剰余金の配当					211	△1,271	△1,059		△1,059
当期純利益						4,260	4,260		4,260
自己株式の取得								△2,939	△2,939
自己株式の処分			4	4				6	11
自己株式の消却			△2,000	△2,000				2,000	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△1,995	△1,995	211	2,989	3,201	△932	273
当期末残高	62,120	6,971	8,831	15,802	5,952	69,438	75,390	△947	152,366

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	14,250	14,250	69	166,413
当期変動額				
剰余金の配当				△1,059
当期純利益				4,260
自己株式の取得				△2,939
自己株式の処分				11
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,616	△5,616	13	△5,602
当期変動額合計	△5,616	△5,616	13	△5,329
当期末残高	8,634	8,634	83	161,084

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	62,120	6,971	8,831	15,802	5,952	69,438	75,390	△947	152,366	
当期変動額										
新株の発行	1,183	1,183		1,183					2,366	
資本金から剰余金への振替	△1,183		1,183	1,183					—	
準備金から剰余金への振替		△1,183	1,183	—					—	
剰余金の配当					312	△1,876	△1,563		△1,563	
当期純利益						4,679	4,679		4,679	
自己株式の取得								△2,000	△2,000	
自己株式の処分			3	3				10	14	
自己株式の消却			△2,000	△2,000				2,000	—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	369	369	312	2,803	3,115	10	3,496	
当期末残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,264	72,241	78,506	△937	155,862	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	8,634	8,634	83	161,084
当期変動額				
新株の発行				2,366
資本金から剰余金への振替				—
準備金から剰余金への振替				—
剰余金の配当				△1,563
当期純利益				4,679
自己株式の取得				△2,000
自己株式の処分				14
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,046	10,046	11	10,057
当期変動額合計	10,046	10,046	11	13,553
当期末残高	18,680	18,680	94	174,638

2021年3月期
決算補足説明資料

《決算補足説明資料》

決算補足説明資料の目次**I. 2021年3月期決算の概要**

1. 総括	【単体・連結】	……………	P.21
2. 損益の概要	【単体】	……………	P.22
3. 主要勘定の概要	【単体】	……………	P.24
4. 健全性の概要	【単体・連結】	……………	P.25
～参考～ 人員・店舗の状況	【単体】	……………	P.25

II. 2021年3月期決算資料

1. 損益の状況	【単体・連結】	……………	P.26
2. 業務純益	【単体】	……………	P.28
3. 利回・利鞘(国内業務部門)	【単体】	……………	P.28
4. 有価証券関係損益	【単体】	……………	P.28
5. 有価証券評価損益	【単体・連結】	……………	P.29
6. 自己資本比率(国内基準)	【単体・連結】	……………	P.29
7. ROE・OHR・ROA	【単体】	……………	P.30
8. リスク管理債権の状況	【単体・連結】	……………	P.31
9. 貸倒引当金等の状況	【単体・連結】	……………	P.32
10. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	……………	P.32
資産内容の開示における各種基準の比較	【単体】	……………	P.33
11. 預金、貸出金、預り資産の状況	【単体】	……………	P.34
12. 業種別貸出状況等	【単体】	……………	P.35

III. 2022年3月期業績見通し

1. 業績予想	【単体・連結】	……………	P.36
2. 配当金予想		……………	P.36

(注)本補足説明資料における各計数は単位未満切捨て表示のため、前期比等の数字は表中計算と合致しない場合があります。

I. 2021年3月期決算の概要

1. 総括

【単体】

経常収益

経常収益は、前期比10億95百万円減少の404億76百万円となりました。

経常利益

経常利益は、前期比7億29百万円増加の66億45百万円となりました。

この数値は、2020年11月に公表しました業績予想(64億円)を2億45百万円上回っており、達成率は103.8%となります。

当期純利益

当期純利益は、前期比4億18百万円増加の46億79百万円となりました。

この数値は、2020年11月に公表しました業績予想(45億円)を1億79百万円上回っており、達成率は103.9%となります。

(単位:百万円、%)

	2021年3月期	2020年3月期比	(増減率)	2020年3月期	(ご参考) 業績予想値
経常収益	40,476	△1,095	(△2.6)	41,571	—
経常利益	6,645	729	(12.3)	5,915	6,400
当期純利益	4,679	418	(9.8)	4,260	4,500

【連結】

経常収益

連結経常収益は、前期比4億4百万円減少の499億86百万円となりました。

経常利益

連結経常利益は、前期比4億99百万円増加の72億24百万円となりました。

この数値は、2020年11月に公表しました業績予想(69億円)を3億24百万円上回っており、達成率は104.7%となります。

親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比2億33百万円増加の47億63百万円となりました。

この数値は、2020年11月に公表しました業績予想(45億円)を2億63百万円上回っており、達成率は105.8%となります。

(単位:百万円、%)

	2021年3月期	2020年3月期比	(増減率)	2020年3月期	(ご参考) 業績予想値
経常収益	49,986	△404	(△0.8)	50,391	—
経常利益	7,224	499	(7.4)	6,725	6,900
親会社株主に帰属する当期純利益	4,763	233	(5.1)	4,530	4,500

2. 損益の概要【単 体】

(1)業務純益

業務粗利益

貸出金の大幅増加に伴い貸出金利息は前期比増加しましたが、有価証券利息配当金が減少し、資金利益は同10億8百万円の減少となりました。一方、役務取引等利益はコンサルティング活動に伴う法人関係手数料が順調に伸び、あわせて投資信託等の預り資産販売も堅調に推移したことから、同11億96百万円の増加となっております。

これらにより、業務粗利益は同4億9百万円増加の326億7百万円となりました。

経費

経費は、効率化による人件費と物件費の削減効果により、前期比4億14百万円減少の249億95百万円となりました。

業務純益等

業務粗利益から経費を差引いた業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は、前期比8億24百万円増加の76億11百万円となりました。なお、業務純益(一般貸倒引当金繰入前)から国債等債券関係損益を除いたコア業務純益は、同2億85百万円増加の81億35百万円となっております。

(単位:百万円、%)

	2021年3月期	2020年3月期比	(増減率)	2020年3月期
業務粗利益	32,607	409	(1.2)	32,197
資金利益	27,365	△1,008		28,374
役務取引等利益	5,230	1,196		4,033
その他業務利益	11	221		△210
うち国債等債券関係損益	△524	538		△1,063
経費(除く臨時処理分) (△)	24,995	△414	(△1.6)	25,410
人件費 (△)	11,805	△254		12,060
物件費 (△)	11,472	△257		11,730
税金 (△)	1,717	98		1,619
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,611	824	(12.1)	6,787
コア業務純益 ※	8,135	285	(3.6)	7,850
除く投資信託解約損益	7,275	1,922		5,353
一般貸倒引当金繰入額 (△)	398	398		—
業務純益	7,212	425	(6.2)	6,787

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

(2)経常利益・当期純利益

経常利益

当行は自己査定に沿った厳格な償却引当を実施しています。貸出金の大幅増加によって適正な金額を一般貸倒引当金繰入額および個別貸倒引当金繰入額に計上しました。これにより不良債権処理額は前期比増加しましたが、株式等関係損益が改善したことなどにより、臨時損益は同3億4百万円の増加となっております。

この結果、経常利益は前期比7億29百万円増加の66億45百万円となりました。

当期純利益

税引前当期純利益が増加したことに伴い法人税等合計も前期比増加し、この結果、当期純利益は同4億18百万円増加の46億79百万円となりました。

なお、前期の一般貸倒引当金繰入額は、大口お取引先の経営改善により取崩しが発生し、その結果、貸倒引当金戻入益の計上がありました。今期はそのような特殊要因がないことから実質信用コストが前期比では大幅増加となっておりますが、与信関連費用は引き続き適正な範囲に留まっております。

(単位:百万円、%)

	2021年3月期	2020年3月期比	(増減率)	2020年3月期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,611	824	(12.1)	6,787
一般貸倒引当金繰入額 ① (△)	398	(1,831)		(△1,432)
業務純益	7,212	425	(6.2)	6,787
臨時損益	△567	304		△871
うち不良債権処理額 ② (△)	1,903	765		1,137
うち貸出金償却 (△)	307	△732		1,040
うち個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,277	(706)		(570)
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△861		861
うち償却債権取立益 ④	652	△562		1,214
うち株式等関係損益	751	2,194		△1,442
経常利益	6,645	729	(12.3)	5,915
特別損益	△128	△76		△52
税引前当期純利益	6,517	653		5,863
法人税等合計	1,838	235		1,603
当期純利益	4,679	418	(9.8)	4,260

貸倒償却引当費用 ①+②-③ (△)	2,301	2,026		275
実質信用コスト ①+②-③-④ (△)	1,649	2,589		△939

(注)2020年3月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

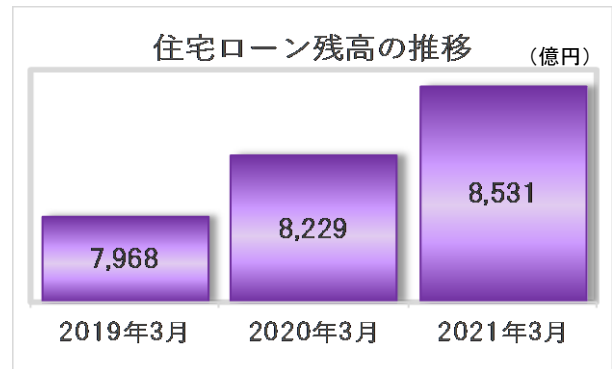
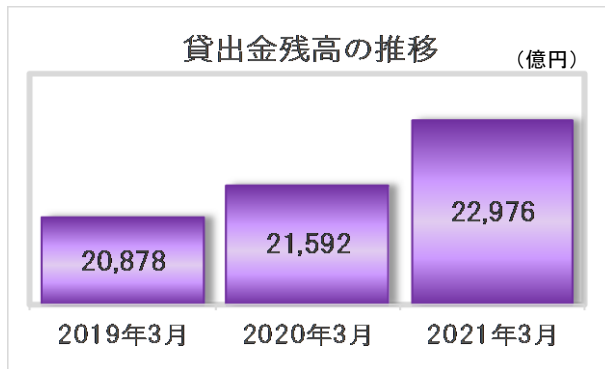
3. 主要勘定の概要【単 体】

(1) 貸出金の残高

- ・貸出金残高は、前期末比 1,383 億円増加の2兆 2,976 億円(年間増加率 6.4%)となりました。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている中小企業を中心に資金繰り対応を積極的に行った結果、中小企業向け貸出と個人向け貸出を合計した中小企業等貸出残高が、前期末比 1,416 億円増加の2兆 124 億円(年間増加率 7.5%)となっております。
- ・また住宅ローン残高は、前期末比 302 億円増加の 8,531 億円(年間増加率 3.6%)となりました。

(単位:億円、%)

	2021年3月末	2020年3月末比	(増減率)	2020年3月末
貸出金	22,976	1,383	(6.4)	21,592
うち住宅ローン	8,531	302	(3.6)	8,229
うち中小企業向け	11,533	1,030	(9.8)	10,503
中小企業等貸出	20,124	1,416	(7.5)	18,707

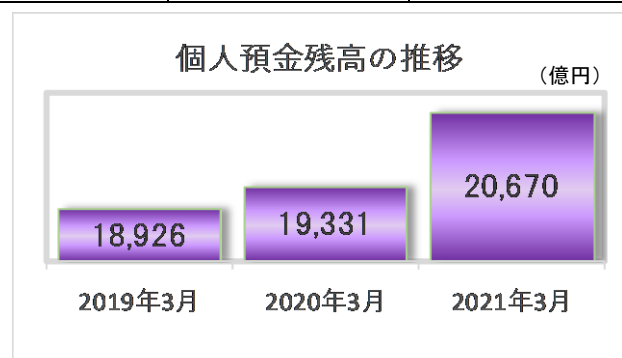
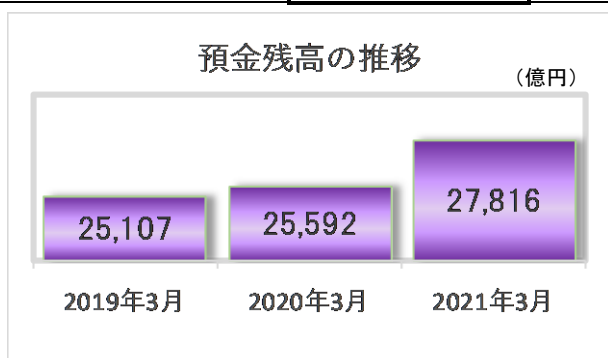


(2) 預金・預り資産の残高

- ・預金残高は、前期末比 2,224 億円増加し、2兆 7,816 億円(年間増加率 8.6%)となりました。このうち、預金の大半を占める個人預金残高は、同 1,339 億円増加の2兆 670 億円となっております。
- ・預り資産商品では、お客さまのさまざまなライフプラン・資金運用ニーズにお応えできるよう商品ラインアップの充実に努めた結果、長期的な資金運用ニーズの高まりから投資信託等が前期末比 323 億円増加の 1,278 億円となりました。

(単位:億円、%)

	2021年3月末	2020年3月末比	(増減率)	2020年3月末
預 金	27,816	2,224	(8.6)	25,592
うち個人預金	20,670	1,339	(6.9)	19,331
譲渡性預金	1,085	405	(59.5)	680
投資信託等	1,278	323	(33.8)	955
年金保険等	2,121	△85	(△3.8)	2,206



4. 健全性の概要

(1)自己資本比率(国内基準)

・自己資本比率は、2020年6月に実施しました優先株式の発行や純利益の積み上げにより、2021年3月末における銀行単体の自己資本比率は、前期末比0.14ポイント上昇の8.31%となりました。また、連結の自己資本比率も同0.23ポイント上昇し8.49%となっております。

【単体】

(単位:%、ポイント)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末	2019年3月末
自己資本比率	8.31	0.14	8.17	8.58

【連結】

(単位:%、ポイント)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末	2019年3月末
自己資本比率	8.49	0.23	8.26	8.70

(2)不良債権【単体】

・金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権額は、前期末比88億円増加の374億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権額の割合(開示債権比率)は、同0.30%上昇の1.60%となりましたが、依然として低い水準を保っております。

「金融再生法による開示債権比率(正常債権を除く)」

(単位:億円、%)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末	2019年3月末
開示債権比率	1.60	0.30	1.29	1.44
開示債権残高	374	88	286	307

～参考～

人員・店舗の状況【単体】

(1)人員の推移

(単位:人)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
総人員	1,342	△6	1,348
実働人員	1,292	△2	1,294

(注)総人員には、出向者を含み臨時雇用および嘱託を含んでおりません。総人員から出向者を除いたものを実働人員としております。

(2)店舗の推移

(単位:店)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
本支店	74	0	74
出張所	0	0	0
店舗数	74	0	74

(注)県外店舗につきましては、東京支店、西葛西支店の2カ店となります。

Ⅱ. 2021年3月期決算資料

1. 損益の状況

【単 体】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
業 務 粗 利 益 (除く国債等債券関係損益)	32,607 (33,131)	409 (△129)	32,197 (33,260)
国内業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	31,777 (32,301)	434 (△78)	31,342 (32,380)
資 金 利 益	26,732	△1,110	27,843
役 務 取 引 等 利 益	5,186	1,128	4,058
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	△141 (△524)	417 (513)	△559 (△1,037)
国際業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	829 (829)	△24 (△50)	854 (879)
資 金 利 益	633	102	530
役 務 取 引 等 利 益	43	68	△24
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	153 —	△195 (25)	348 (△25)
経 費 (除く臨時処理分) (△)	24,995	△414	25,410
人 件 費 (△)	11,805	△254	12,060
物 件 費 (△)	11,472	△257	11,730
税 金 (△)	1,717	98	1,619
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,611	824	6,787
コア業務純益 ※	8,135	285	7,850
除く投資信託解約損益	7,275	1,922	5,353
一般貸倒引当金繰入額① (△)	398	(1,831)	(△1,432)
業 務 純 益	7,212	425	6,787
うち国債等債券関係損益	△524	538	△1,063
臨 時 損 益	△567	304	△871
不良債権処理額② (△)	1,903	765	1,137
貸 出 金 償 却 (△)	307	△732	1,040
個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,277	(706)	(570)
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	318	220	97
その他の債権売却損等 (△)	—	—	—
貸倒引当金戻入益③	—	△861	861
(貸倒償却引当費用①+②-③) (△)	(2,301)	(2,026)	(275)
償 却 債 権 取 立 益	652	△562	1,214
株 式 等 関 係 損 益	751	2,194	△1,442
そ の 他 臨 時 損 益	△67	300	△368
経 常 利 益	6,645	729	5,915
特 別 損 益	△128	△76	△52
うち固定資産処分損益	△23	26	△49
固 定 資 産 処 分 益	—	—	—
固 定 資 産 処 分 損 (△)	23	△26	49
税 引 前 当 期 純 利 益	6,517	653	5,863
法人税、住民税及び事業税 (△)	775	720	55
法 人 税 等 調 整 額 (△)	1,063	△485	1,548
法 人 税 等 合 計 (△)	1,838	235	1,603
当 期 純 利 益	4,679	418	4,260

(注)1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2020年3月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
連結業務粗利益	33,707	205	33,502
資金利益	26,764	△1,162	27,926
役務取引等利益	6,932	1,145	5,786
その他業務利益	11	221	△210
営業経費(△)	25,743	△277	26,020
貸倒償却引当費用(△)	2,594	1,923	670
貸出金償却(△)	308	△733	1,041
個別貸倒引当金繰入額(△)	1,456	(651)	(805)
一般貸倒引当金繰入額(△)	427	(1,778)	(△1,350)
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	318	220	97
その他の債権売却損等(△)	83	6	76
貸倒引当金戻入益	—	△545	545
償却債権取立益	655	△560	1,216
株式等関係損益	753	2,195	△1,442
持分法による投資損益	—	—	—
その他	445	305	139
経常利益	7,224	499	6,725
特別損益	△129	△76	△52
税金等調整前当期純利益	7,095	423	6,672
法人税、住民税及び事業税(△)	1,099	596	502
法人税等調整額(△)	1,089	△509	1,598
法人税等合計(△)	2,188	87	2,101
当期純利益	4,907	335	4,571
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	143	102	41
親会社株主に帰属する当期純利益	4,763	233	4,530

(注)1. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 2020年3月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
連結子会社数	4	0	4
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,611	824	6,787
職員一人当たり(千円)	5,621	619	5,001
コア業務純益 ※	8,135	285	7,850
職員一人当たり(千円)	6,008	223	5,785
業務純益	7,212	425	6,787
職員一人当たり(千円)	5,327	325	5,001

(注)職員数は、期中平均人員(出向者、臨時雇用および嘱託を除く)を使用しています。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

3. 利回・利鞘(国内業務部門)【単体】

(単位:%)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
資金運用利回 A	0.90	△0.12	1.03
貸出金利回	0.97	△0.05	1.02
有価証券利回	1.13	△0.39	1.52
資金調達原価 B	0.85	△0.09	0.95
預金等利回	0.00	△0.00	0.01
経費率	0.87	△0.07	0.95
預貸金利鞘	0.08	0.03	0.05
総資金利鞘 A-B	0.05	△0.02	0.07

4. 有価証券関係損益【単体】

(1)国債等債券関係損益

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
国債等債券関係損益	△524	538	△1,063
売却益	—	△148	148
償還益	—	—	—
売却損 (△)	1	△79	80
償還損 (△)	522	△331	854
償却 (△)	—	△276	276

(2)株式等関係損益

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
株式等関係損益	751	2,194	△1,442
売却益	1,163	688	474
売却損 (△)	264	△760	1,025
償却 (△)	146	△745	891

5. 有価証券評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月末					2020年9月末			2020年3月末		
	評価 損益	9月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		9月末比	3月末比								
満期保有目的	250	6	51	272	21	243	276	32	198	219	20
その他有価証券	25,891	5,020	14,216	28,285	2,394	20,870	24,943	4,073	11,675	21,210	9,535
株式	21,741	3,807	7,155	21,976	235	17,933	18,541	608	14,585	15,516	930
債券	530	△541	△480	1,007	477	1,072	1,203	131	1,010	1,188	178
その他	3,619	1,754	7,541	5,301	1,681	1,865	5,198	3,333	△3,921	4,505	8,426
合計	26,141	5,027	14,267	28,557	2,416	21,114	25,220	4,106	11,873	21,430	9,556

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月末					2020年9月末			2020年3月末		
	評価 損益	9月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		9月末比	3月末比								
満期保有目的	250	6	51	272	21	243	276	32	198	219	20
その他有価証券	26,766	5,164	14,489	29,161	2,394	21,602	25,675	4,073	12,276	21,812	9,535
株式	22,616	3,951	7,429	22,852	235	18,665	19,273	608	15,187	16,118	930
債券	530	△541	△480	1,007	477	1,072	1,203	131	1,010	1,188	178
その他	3,619	1,754	7,541	5,301	1,681	1,865	5,198	3,333	△3,921	4,505	8,426
合計	27,017	5,171	14,541	29,433	2,416	21,846	25,952	4,106	12,475	22,031	9,556

6. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
(1)自己資本比率(%)	8.31	△0.14	0.14	8.45	8.17
(2)コア資本に係る基礎項目	156,716	△1,170	3,924	157,887	152,792
(3)コア資本に係る調整項目	2,316	△194	△378	2,510	2,695
(4)自己資本 (2)-(3)	154,400	△976	4,302	155,377	150,097
(5)リスクアセット	1,857,846	19,928	22,024	1,837,917	1,835,822

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
(1)自己資本比率(%)	8.49	△0.04	0.23	8.53	8.26
(2)コア資本に係る基礎項目	162,315	364	5,420	161,951	156,894
(3)コア資本に係る調整項目	2,546	△220	△305	2,766	2,852
(4)自己資本 (2)-(3)	159,769	584	5,726	159,184	154,042
(5)リスクアセット	1,881,322	16,848	18,654	1,864,473	1,862,668

7. ROE・OHR・ROA【単体】

(1)ROE

(単位:%)

ROE(株主資本利益率)	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
コア業務純益ベース ※1	5.19	0.09	5.09
業務純益ベース ※2	4.60	0.19	4.40
当期純利益ベース ※3	2.98	0.22	2.76

※1[コア業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×100

※2[業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×100

※3[当期純利益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×100

値が大きいほど株主資本の「収益性」の高さを示します。

(2)OHR

(単位:%)

OHR(経費対業務粗利益率)	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
コアOHR ※	75.44	△0.95	76.39

※[経費/業務粗利益(除く国債等債券関係損益)]×100

値が小さいほど経営の「効率性」の高さを示します。

(3)ROA

(単位:%)

ROA(総資産利益率)	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
コア業務純益ベース ※1	0.26	△0.01	0.27
業務純益ベース ※2	0.23	△0.00	0.23
当期純利益ベース ※3	0.15	0.00	0.15

※1[コア業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×100

※2[業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×100

※3[当期純利益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×100

値が大きいほど経営の「収益性」の高さを示します。

8. リスク管理債権の状況

- 部分直接償却：実施後
 ○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分による

【単 体】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
リスク管理債権額 ①	37,119	6,113	8,733	31,006	28,386
破綻先債権額	815	420	504	394	311
延滞債権額	33,005	5,958	7,325	27,047	25,679
3ヵ月以上延滞債権額	8	8	△5	—	14
貸出条件緩和債権額	3,289	△274	909	3,564	2,380
貸出金残高(末残) ②	2,297,615	54,994	138,377	2,242,620	2,159,237

(単位:%)

貸出金残高比 ①/②	1.61	0.23	0.30	1.38	1.31
破綻先債権額	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01
延滞債権額	1.43	0.23	0.24	1.20	1.18
3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.14	△0.01	0.03	0.15	0.11

(単位:百万円、%)

担保・保証等回収可能額 ③	28,085	2,865	5,567	25,219	22,517
貸倒引当金 ④	3,482	533	282	2,948	3,200
引当率 ④/(①-③)	38.54	△12.41	△15.98	50.96	54.53
カバー率 (③+④)/①	85.04	△5.80	△5.55	90.84	90.60

【連 結】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
リスク管理債権額 ①	37,782	5,888	8,424	31,894	29,357
破綻先債権額	940	322	399	617	540
延滞債権額	33,543	5,831	7,121	27,712	26,421
3ヵ月以上延滞債権額	8	8	△5	—	14
貸出条件緩和債権額	3,289	△274	909	3,564	2,380
貸出金残高(末残) ②	2,295,318	54,564	138,457	2,240,754	2,156,861

(単位:%)

貸出金残高比 ①/②	1.64	0.22	0.28	1.42	1.36
破綻先債権額	0.04	0.01	0.01	0.02	0.02
延滞債権額	1.46	0.22	0.23	1.23	1.22
3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.14	△0.01	0.03	0.15	0.11

(単位:百万円、%)

担保・保証等回収可能額 ③	28,382	2,745	5,368	25,637	23,013
貸倒引当金 ④	3,847	428	172	3,419	3,675
引当率 ④/(①-③)	40.93	△13.71	△16.99	54.64	57.93
カバー率 (③+④)/①	85.30	△5.79	△5.60	91.10	90.90

9. 貸倒引当金等の状況

【単 体】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
貸倒引当金	6,533	888	777	5,645	5,756
一般貸倒引当金	2,304	211	398	2,093	1,906
個別貸倒引当金	4,229	677	378	3,551	3,850
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連 結】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
貸倒引当金	8,737	791	691	7,946	8,046
一般貸倒引当金	2,796	254	427	2,541	2,368
個別貸倒引当金	5,941	536	263	5,404	5,677
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

10. 金融再生法開示債権の状況【単 体】

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,362	△53	△740	5,415	6,102
危険債権	28,790	6,537	8,665	22,252	20,124
要管理債権	3,298	△265	903	3,564	2,394
小 計 ①	37,451	6,219	8,829	31,232	28,621
正常債権	2,302,986	46,428	129,050	2,256,558	2,173,935
総与信残高 ②	2,340,437	52,647	137,880	2,287,790	2,202,557

(単位:%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.22	△0.00	△0.04	0.23	0.27
	危険債権	1.23	0.25	0.31	0.97	0.91
	要管理債権	0.14	△0.01	0.03	0.15	0.10
	小 計 ①/②	1.60	0.23	0.30	1.36	1.29
	正常債権	98.39	△0.23	△0.30	98.63	98.70

(単位:百万円)

保 全 額 ③	31,893	3,503	5,942	28,390	25,950
担保保証等	28,143	2,866	5,568	25,277	22,575
貸倒引当金	3,749	636	374	3,112	3,375

(単位:%)

カバー率 ③/①	85.15	△5.74	△5.50	90.89	90.66
----------	-------	-------	-------	-------	-------

資産内容の開示における各種基準の比較

自己査定における債務者区分 (対象:総与信)	金融再生法に基づく開示債権 (対象:総与信)		リスク管理債権 (対象:貸出金)
	破産更生債権 及びこれらに準 ずる債権 53億円	うち貸出金	
破綻先 8億円		破産更生債権 及びこれらに準 ずる債権 53億円	8億円
実質破綻先 45億円	42億円		延滞債権 330億円
破綻懸念先 296億円	危険債権 287億円	287億円	
要管理先 37億円	要管理債権 32億円 (注)要管理債権は貸出金のみ	0億円	3ヵ月以上延滞債権 0億円
		32億円	貸出条件緩和債権 32億円
要注意先 1,275億円	小計 374億円	小計 371億円	合計 371億円
要管理先以外の 要注意先 1,237億円	正常債権 23,029億円	22,604億円	
正常先 21,779億円			
合計 23,404億円	合計 23,404億円	合計 22,976億円	

11. 預金、貸出金、預り資産の状況【単 体】

(1)預金・貸出金残高

(単位:百万円)

	2021年3月期	2021年3月期 中間期比	2020年3月期比	2021年3月期 中間期	2020年3月期
預金(末残)	2,781,665	36,425	222,402	2,745,240	2,559,262
うち県内	2,745,788	31,629	211,295	2,714,159	2,534,493
預金(平残)	2,730,799	69,229	190,650	2,661,570	2,540,148
うち県内	2,701,428	66,786	185,398	2,634,641	2,516,029
貸出金(末残)	2,297,615	54,994	138,377	2,242,620	2,159,237
うち県内	2,189,545	43,317	122,526	2,146,227	2,067,018
貸出金(平残)	2,236,685	39,293	144,070	2,197,391	2,092,614
うち県内	2,139,528	34,515	131,877	2,105,012	2,007,650

(2)中小企業等貸出残高

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
中小企業等貸出残高	2,012,466	59,652	141,668	1,952,814	1,870,797
中小企業向け	1,153,371	33,807	103,060	1,119,563	1,050,311
うち県内	1,094,375	28,120	94,547	1,066,254	999,827
個人向け	859,095	25,844	38,608	833,250	820,486
うち県内	812,135	20,245	31,283	791,889	780,852

(注)「(2)中小企業等貸出残高」には、次項「(3)消費者ローン残高」が含まれております。

(3)消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
消費者ローン残高	875,156	19,286	29,600	855,870	845,556
住宅ローン	853,167	19,124	30,229	834,042	822,937
その他のローン	21,989	161	△629	21,828	22,618

(4)預金・貸出金比率

(単位:%)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
県内預金比率(末残)	98.71	△0.15	△0.32	98.86	99.03
県内貸出金比率(末残)	95.29	△0.40	△0.43	95.70	95.72
中小企業等貸出比率	87.58	0.51	0.94	87.07	86.64
中小企業向け比率	50.19	0.27	1.55	49.92	48.64
個人向け比率	37.39	0.23	△0.60	37.15	37.99

(5)預り資産残高

(単位:億円)

	2021年3月末	2020年9月末比	2020年3月末比	2020年9月末	2020年3月末
公共債	115	△0	△7	116	122
投資信託等	1,278	171	323	1,107	955
外貨預金	76	0	0	75	75
年金保険等	2,121	△65	△85	2,187	2,206

(注)上記における「県内」の計数は、千葉県内店舗の合計計数で記載しております。

12. 業種別貸出状況等【単 体】

(1)業種別貸出金

(単位:百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,297,615	54,994	138,377	2,242,620	2,159,237
製造業	147,393	△7,446	△901	154,840	148,294
農業、林業	6,080	△588	△1,692	6,669	7,773
漁業	787	37	△100	749	887
鉱業、採石業、砂利採取業	3,071	△224	△256	3,295	3,327
建設業	117,927	4,979	10,161	112,947	107,766
電気・ガス・熱供給・水道業	9,476	1,309	1,432	8,167	8,044
情報通信業	7,490	△169	378	7,660	7,112
運輸業、郵便業	68,795	△1,454	5,124	70,250	63,670
卸売業、小売業	185,472	1,533	12,304	183,938	173,167
金融業、保険業	73,306	9,371	11,753	63,935	61,552
不動産業、物品賃貸業	560,120	16,805	39,887	543,314	520,232
各種サービス業	217,278	2,659	20,690	214,618	196,587
地方公共団体	41,319	2,338	986	38,980	40,332
その他	859,095	25,844	38,608	833,250	820,486

(2)業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	37,119	6,113	8,733	31,006	28,386
製造業	4,475	941	1,094	3,533	3,380
農業、林業	126	14	95	112	30
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	4,211	△24	△624	4,236	4,836
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	75	55	65	20	9
運輸業、郵便業	1,213	△95	△170	1,309	1,384
卸売業、小売業	5,462	1,179	1,065	4,283	4,397
金融業、保険業	24	0	△2	24	27
不動産業、物品賃貸業	8,734	3,624	3,851	5,109	4,882
各種サービス業	6,205	239	1,386	5,966	4,818
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,589	178	1,971	6,411	4,618

Ⅲ. 2022年3月期業績見通し

1. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	2022年3月期 予想		2022年3月期 中間期予想		2021年3月期 実績
		前期比		前中間期比	
業務粗利益	335	9	168	11	326
経費 (△)	251	1	131	5	249
コア業務純益	84	2	37	4	81
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	84	8	37	6	76
経常利益	73	6	34	5	66
当期(中間)純利益	60	13	34	8	46
貸倒償却引当費用 (△)	15	△8	4	1	23

【連結】

(単位:億円)

	2022年3月期 予想		2022年3月期 中間期予想		2021年3月期 実績
		前期比		前中間期比	
経常利益	78	5	34	5	72
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	58	10	29	6	47

2. 配当金予想

	2022年3月期 予想		2022年3月期 中間期予想		2021年3月期 実績
		前期比		前中間期比	
普通株式	3円00銭	0円00銭	—	—	3円00銭
第二種優先株式	104円00銭	0円00銭	—	—	104円00銭
第1回第六種優先株式	550円00銭	0円00銭	—	—	550円00銭
第1回第七種優先株式	900円00銭	0円00銭	—	—	900円00銭
第2回第七種優先株式	9,000円00銭	1,899円00銭	—	—	7,101円00銭